



消毒液の足踏み式噴霧器を寄贈 株式会社スマレ工作所

11月9日、新型コロナウイルス感染症対策に活用してほしいと、医療機器などを製造する市内の株式会社スマレ工作所が足踏み式消毒液噴霧機5台を市に寄贈しました。
ポンプ式容器を取り付けて使う噴霧機は、同社製品。足踏み式なので容器に手を触れずに使用でき、市では市役所のロビーなどに設置しています。



リラットでハロウィン 🎃🎃🎃 おひるねアートで思い出作り

10月27日、リラットで秋まつりイベントが行われ、子育て世代の親子がいろいろな遊びを楽しみました。
ハロウィンの時期に合わせ、子どもたちは仮装して参加。いたずらはせず、背景をデコレーションして撮影するおひるねアートや、お家で飾って楽しめるスノードーム作りを体験しました。



雑紙・ペットボトルキャップがんばって集めたよ!

10月30日、市立啓明小学校で雑紙・ペットボトルキャップ回収セレモニーを行いました。市立小・中学校で雑紙などの回収をお願いし、集めた数に応じて給食のデザートを増やすなど、子どもたちに還元する事業に協力してもらいました。
児童らは、「ペットボトルキャップや紙を集めて、ごみが減るとうれしい。これからも集めます」と感想を話してくれました。



学校に壁画アート 市立第六中学校創立50周年記念

市立第六中学校の創立50周年を記念して、1年生～3年生が壁画を作成しました。
いろいろな大きさのカラフルなプラスチックの破片を下絵に合わせて貼り付けて制作。左から、2年生は「飛翔」、3年生は「絆」、1年生は「成長」をテーマに学年ごとに取り組んで完成させました。



江戸時代の経石 講演会 北河内地域でも例のないレアもの!

市内ですべて初めて見つかった経石について、11月13日にエスポアールで講座が開かれました。
寝屋川市史第二巻を執筆した市内在住の松永さんが、長栄寺宝篋印塔（ほうきょういんとう）と経石をテーマに講演。参加者はメモを取りながら、江戸時代に思いをはせているようでした。講座を受けた女性は、「寝屋川市ってすごいんだなと思える、良い講座でした」と話しました。



さつまいも ザクザク♪ さつまいもも笑顔也大収穫

秋晴れの10月31日、寝屋川リーダーズ中高生クラブが農業体験として寝屋観光農園でさつまいもの収穫を行いました。
リーダーズクラブでは、例年は苗植えやさつまいも掘りに来た人を誘導するボランティアなどを行っていますが、コロナ禍の今年はさつまいもの収穫のみ。土から大きなさつまいもが顔を出すと、歓声を上げながら芋を収穫していました。農業体験を通して、農作業の大変さや地産池消など、多くの学びを得ました。



子どもたちが稲刈り体験 昔ながらの方法で脱穀も

米作りの楽しさを学ぼうと、子どもたちが無農薬で育てた稲を手作業で収穫しました。
市立成美小学校に長年勤めた元教師の千田正喜（ちだまさき）さんが田んぼを開放。同小学校の保護者の父親で作る「おやじの会」のメンバーや教え子、子どもたち約20人が鎌で1株ずつ刈り取りました。
農薬や肥料を使わない米作りは今年で7年目。稲刈りの後、稲木にかけて天日干しし、後日、昔ながらの農機具を使って脱穀作業も体験しました。小学校2年生の女子児童は「初めてですごく面白かった」と喜んでいました。



有功者や功労者を表彰

市有功者や市政功労者、各分野で活躍した市民や団体の表彰式が10月28日に行われました。
市政の発展に多大な功績があった有功者2人、市政の発展、教育の推進に功績があった198人と23団体に表彰状や感謝状、頌詞を贈りました。

有功者に選ばれた皆さん

- 北川法夫さん(元市長) ■佐井英子さん(元市監査委員)

図 秘書課 (☎824・1181)